

躍進

東洋交通労働組合

2015年4月23日(金)10時から、101会議室にて第5回団体交渉

を行いました。

経営側からは山岡取締役、仲取締役、伊藤部長、組合側からは菊池執行

委員をはじめ、執行部7名が出席し

ました。

伊藤部長より、現状報告がありまし

た。

(経営側)

月例賃金の足切りと残業時の能率給

の腰高を試算しました。

残業の腰高を500円下げた場合、

能率給が付く対象者が半年で2,13

1名、平均の残業時間を14時間で計

算すると、一年間で約1,600万円

の原資が出ます。また、腰高を1,0

00円下げた場合は、その倍の約3,

200万円の原資となります。平均の

残業時間を14時間で計算しました

が、これから忙しくなり、残業時間が

増えればもっと莫大な金額となりま

す。検討しましたが、腰高を減額する

ということとは難しいです。

(組合側)

2年前に試算した時には、平均の残

業時間は18時間くらいありました。

現在、最終日の時間調整などで労務管

理をしているということで平均の残業

時間が14時間くらいになっているの

であれば支払える金額だと思えますが

いかがでしょうか？

(経営側)

売上は昨年と比べて伸びているので

利益はプラスにはなっています。経

費がかかっています。新卒や中途採用

のフエアにかかる広告宣伝費も増えて

います。

(執行部)

フエアにはどのくらいの費用がか

かっているのですか？また、賞与のボ

第5回 団体交渉

イントについてですが、年間のくら

いの原資が出ていますか？

(経営側)

新卒には1回に15万円、中途採用

には1回80万円の費用がかかります

す。賞与のポイイントは年間200万円

程の原資が出ています。モニタリシグ

はそのうちの1/3の金額です。

(組合側)

モニタリシグのポイイントについて

は、もつと出ると思っていました。品

とポイイントに対しての金額が上がれば

利益にも繋がるのではないかと思います

す。1ポイイントを5,000円から1

0,000円にしてみても効果がないよう

なから、減点方式に変えてはどうでしょ

うか？

(経営側)

ポイイントについては、今後検討してい

きたいと思っています。

春闘要求の内容に戻りますが、能率

給の足切りを45,000円から4

2,000円に下げるという要求につ

いては『救済』となります。『頑張っ

た者が報われる賃金』の趣旨から外れ

ており、目指していることとは異なる

ので、会社としては検討することは考

えられません。

(組合側)

賃金改定を行ってから、能率給が付

く対象者が増えました。何年も要求し

ている内容ですが、現在は賞与の対象

者が増えるために要求しています。

(経営側)

今の新人の平均の營收は、足切りを

はるかに超えています。賞与の対象に

もなります。オリシグに付けて、

売上も右肩上がりなので、足切りを下

げる必要はないと考えます。

(組合側)

能率給が付く乗務員に対して、残業

代が殆ど支払われていません。能率給

が付かない乗務員には支払われていま

す。『頑張った者が報われる賃金』と

いうことであれば、もっと労務管理を

して下さい。

例えば、營收35,000円以下の

残業を全部禁止すれば、年間7,00

0万円、8,000万円の原資が出ま

す。残業時の腰高を500円下げた場

合、年間の原資が1,600万円くら

いなので出して頂ける金額だと思いま

すがいかがですか？

(経営側)

検討して、次回に回答できるように

します。

次回は5月1日に団体交渉を行いま

す。

2015年4月29日(水)

10時から代々木公園におい

て第86回メーデー中央大会

が開催されました。

全自交東京地連からは日交

労270名、東洋交通労組2

1名、ライオン労組5名、羽

田労組6名、本部・地連から

6名の308名が参加しまし

た。各単組の旗を掲げ、労働

条件の改善を訴えるゼッケン

を着用し、他の連合の団体と

共に、安倍政権の労働法制の

改悪反対、労働者の地位や労

働条件の向上、権利拡大をは

じめ、人権・労働基本権の確

立、民主主義の発展、恒久平

和の希求に貢献し、その役割

を果たそうと声をあげまし

た。

第86回メーデー中央大会

(平和を守り、雇用を立て直す！)



第6回団体交渉 (左)経営側(右)組合側